

蓬田村庁舎建設設計等業務
公募型プロポーザル審査結果報告書

令和4年3月3日

蓬田村庁舎建設設計等業務プロポーザル審査委員会

1. 選定結果

最優秀者 株式会社 楠山設計

優 秀 者 株式会社 川島隆太郎建築事務所

2. 選定概要

(1) 選定方法

設計者の選定については、公募型プロポーザル方式を採用し、蓬田村庁舎建設設計等業務公募型プロポーザル実施要領に基づき、参加資格を満たす者の公募を行いました。

審査にあたっては、蓬田村庁舎建設設計等業務プロポーザル審査委員会による第1次審査及び第2次審査を経て、最優秀者及び優秀者を選定しました。

(2) 参加表明者

5者

(3) 参加資格要件等の審査

参加表明者から提出された参加表明書等の書類により、専門分野の技術者資格や同種・類似業務の実績などの着目点において、参加資格要件等を満たしているか事務局で審査を行い、参加表明者5者とも参加資格要件等を満たしていることから第1次審査に進む技術提案書等の提出を要請しました。

(4) 第1次審査

第1次審査では、参加表明者から提出された技術提案書等について、業務理解度及び取組意欲並びに業務の実施方針と、5つの特定テーマに対する技術提案及び独自性のある提案について評価を行うこととしオンライン会議方式により審査委員会を開催しました。審査委員会では各委員が提出された技術提案書等について意見等を述べ審議をした後、各委員が個別に採点を行い、集計した結果は以下のとおりでした。

【審査結果】

整理番号	評価点	第2次審査参加要請
No 1	503点	選定
No 2	530点	選定
No 3	472点	選定
No 4	452点	非選定
No 5	407点	非選定

上記の審査の結果、参加表明者5者のうち、評価点上位の3者を第2次審査に進む者に選定し、プレゼンテーション及びヒアリングへの参加を要請しました。

(5) 第2次審査

第2次審査は、提出された技術提案書等を総合的に評価するため実施したものであり、第1次審査で選定された3者から提出された技術提案書等についてプレゼンテーション及びヒアリングを行った結果を踏まえ、最優秀者及び優秀者を選定しました。

3. 蓬田村庁舎建設設計等業務プロポーザル審査委員会委員の構成

(敬称略)

役職	氏名	所属等	専門
委員長	北原 啓司	弘前大学大学院 地域社会研究科長	都市計画・ コミュニティデザイン
副委員長	滝田 貢	八戸工業大学 工学部土木建築工学科教授	耐震工学
委員	松本 真一	秋田県立大学 システム科学技術学部教授	環境工学
委員	駒井 裕民	青森県県土整備部 建築住宅課長	
委員	工藤 洋一	蓬田村 副村長	
委員	小松 生佳	蓬田村 総務課長	

4. 選定の経過

- 令和3年12月10日(金) 募集開始(公告、実施要領等の配布)
- 12月24日(金) 参加表明書提出期限
- 12月27日(月) 技術提案書等提出者通知
- 令和4年 1月31日(月) 技術提案書等提出期限
- 2月13日(日) 第1次審査(オンライン会議)
- 2月15日(火) 第2次審査選定通知
- 2月27日(日) 第2次審査(プレゼンテーション及びヒアリング)
- ※参加表明者のみオンラインでの出席
- 3月 3日(木) 審査結果通知及び公表

5. 審査及び講評について

今回の蓬田村庁舎建設設計等業務公募型プロポーザルに参加表明された者は、いずれも豊富な経験と知識を有し、「蓬田村新庁舎建設基本構想」を踏まえ、蓬田村の新庁舎を核とした将来のまちづくりも見据えた熱意ある提案をしていただきました。

審査にあたっては、参加表明書等をもとに事務局が参加資格要件等を審査し、その結果、全応募者が第1次審査へ進み技術提案書等を提出しています。令和4年2月13日(日)に開催した第1次審査の結果、提案者を3者に絞り込み第2次審査への参加を要請し、同月27日(日)にプレゼンテーション及びヒアリングを実施しました。

最優秀者として選定されました株式会社楠山設計ですが、これまでの庁舎建設の豊富な経験と実績が活かされた提案でした。評価テーマである防災拠点の役割を果たす庁舎については、杭基礎鉄骨二階建て耐震性に関しては期待できます。また盛り土により敷地の嵩上げを行うことで国道280号バイパスからのアクセス性等を考慮している点や壁面へのソーラーパネルの設置など実現性の高い環境配慮計画なども評価され、さらに、新しい村のシンボルとして、村を見守り・照らす地域の拠り所としての新庁舎提案を期待し、最優秀者として選定されました。

優秀者となった株式会社川島隆太郎建築事務所からは、シンプルな建物配置による迅速で容易な除排雪計画や気候特性を活かした環境配慮型庁舎の提案がありましたが、最優秀者を上回るには至りませんでした。

他の提案者についても、最優秀者及び優秀者を上回る評価には至りませんでした。各社の経験とそこから生み出されたアイデアには素晴らしいものがありました。

終わりに、今回のプロポーザルに参加され、貴重な時間を費やして真摯にご努力いただいた提案者各位の努力と熱意に対し、心より敬意を表しますとともに、この度、最優秀者となった設計事務所には、村民、村議会、村職員の意見、要望に柔軟に対応いただくとともに、持てる技術力を最大限に発揮され、「村民に親しまれる、安全、安心な庁舎」の実現に向け、ご尽力くださることを切に期待し、審査にあたっての講評といたします。

蓬田村庁舎建設設計等業務プロポーザル審査委員会
委員長 北原 啓司